

保護者向け

10月号

校長室だより

令和7年10月1日
座間市立相武台東小学校
校長 柏木 直樹

朝夕の風に秋の訪れを感じるようになりました。残暑厳しかった9月中旬ごろまでは、WBGT（暑さ指数）が31℃以上を示し、体育や休み時間の活動が中止となることが多くありました。しかし、しだいに暑さが和らぎ活動の制限がなくなってきたことで、元気に活動する子供たちの姿が見られるようになりました。

暑さが収まる10月は、学習や運動など何をするにも適しており、子供たちの活躍や成長が多く見られる時期です。学校は教育活動を充実させ、子供たちの活躍や成長を促す機会、環境づくりに努めてまいります。

さて、夏休み明けの残暑厳しい中、学習や係・当番活動など至るところで頑張ってきた子供たちですが、そろそろ疲れが出てくる頃かもしれません。頑張りすぎて心や体に変調をきたすことは誰にでもありえます。その中で、「心の疲れ」については注意が必要です。体の疲れと違って目に見えにくいため、周りはもちろん、本人でさえ気づきにくいことがあるようです。生活習慣〔睡眠時間（就寝時間・起床時間）・食事量〕や体調（腹痛・頭痛）の変化、会話などを通じて、早めに気づいてあげられたらと思います。



教育支援教室（相東ルーム）とは

主に心理的要因等により、登校できなかつたり教室に入れなかつたりする児童の支援を行います。本人の気持ちを大事にしながら、1棟2階の相東ルーム（教育支援教室）で過ごしたり、可能な時間だけ教室で学習したりすることができます。お困りのことがありましたら、担任や教育相談コーディネーター等にご相談ください。

〈支援員や教員の配置時間〉

月	火	水	木	金
8：50 ～ 12：20	9：00 ～ 15：05	9：00 ～ 14：15	8：50 ～ 15：05	9：00 ～ 14：15

交通事故が増える10月

昨年までの5年間で歩行中に死亡・重傷事故に遭った小学生は、月別では10月が最多であるとのデータがあります。新学期に慣れ、日没が早まることで増えやすくなるようです。事故の原因としては、飛び出しや、近くに横断歩道があるのに、別の場所を渡り事故に遭うケースが多いとのこと。ご家庭でも注意喚起をお願いいたします。

